

# 変革の時代の経営を考える

「校友による実学教育講座」を校友向けの学習の場として新規に企画し、再開する事になりました。今までの在校生向けの実学講座は、公開講座として別途検討を進めることとしました。新生実学講座は『実学サロン』という名称に改め、講師には校友会員が社会に出てからの経験や研究活動などを通して学んだエンジニアリングやマネジメントなどの実学といえる体験談や、先端技術などの講演をお願いしております。終了後は、懇親会も企画いたします。『実学サロン』を校友会員の実学研修の場、交流の場にしていきたいと考えています。是非、皆さまお誘いの上、ご参加ください。

芝浦工業大学校友会 会長 鈴見 健夫  
副会長・総務広報委員長 泉澤 定雄

## □ テーマ

### 「エンジニアリング・ブランドで差別化、高付加価値化」 ー 顧客サービスと技術が支える経営戦略 ー

小平 和一郎 (株イー・ブランド21 代表取締役 (昭和45年電子工学科))

●日時: 2012年7月6日(金) 18:30~20:00 (講演60分、質疑30分)

●場所: 芝浦工業大学芝浦キャンパス内 302教室(3階)

〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14

【アクセス】 JR山手線・京浜東北線田町駅芝浦口から徒歩3分

都営地下鉄三田線三田駅から徒歩5分

([http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus\\_shibaura.html](http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus_shibaura.html))

●参加費: 無料 (但し、懇親会参加者: 2,000円、講座終了後、懇親会を開きます)

●定員: 50名

●申込方法: FAX(03-5445-9635)

またはEメール( [sitfriends@shibaura-koyu.jp](mailto:sitfriends@shibaura-koyu.jp) )にて、氏名、所属、住所、電話番号、Eメール、卒業学科・年次および懇親会参加・不参加を明記して、お申し込み下さい。

●主催 : 芝浦工業大学校友会

●日時：2012年7月6日(金)18:30~20:00 ●場所:芝浦工業大学 芝浦キャンパス302教室(東京都港区芝浦)

## ●講演概要

### 1. 変革の時代の売れる仕掛けづくり、エンジニアリング・ブランドを学ぶ

市場構造が急速に変化している状況では、市場と技術を両面から理解できなければ、商品作りや技術開発に取り組むことはできない。先を見据えた技術開発に取り組むことで世界をリードするようなエンジニアリング開発ができる。差別化、高付加価値化を進める手段として、ブランド構築がある。講演では、技術のブランドであるエンジニアリング・ブランドを紹介する。

### 2. ビジネスモデルを顧客と作れる人材の育成

日本の技術者の多くは、経営管理者になる過程でマーケティングを独学で学ぶ。在職中に学校に行き、経営学やマーケティングを学ぶチャンスは無いに等しい。技術者のキャリアパスとして、研究・開発部門の技術部長が、営業部門の部長や商品開発部門の部長になったり、研究・開発部門の部門責任者が、いきなり事業部門の統括責任者になったりするケースを見る。講師の小平も定期異動で技術部長から商品企画部長となった経験を持つ。商品企画部門に配属された時から、マーケティングのプロの中に入って商品戦略、販売促進戦略などの各種戦略を企画、立案する責任者となる。辞令を受けた日からマーケティング部門の管理者としてブランドづくりを実践する。顧客と会話ができ、技術が分かり、市場が分かる人材が求められる。

## 【芝浦工業大学 芝浦キャンパスの地図】



〒108-8548 東京都港区芝浦3-9-14

<アクセス> JR山手線・京浜東北線「田町駅」芝浦口から徒歩3分  
都営地下鉄・三田線・浅草線「三田駅」から徒歩5分

【講師略歴】小平 和一郎 (コダイラ カズイチロウ) 氏  
1966年3月3日 栃木県立栃木高等学校卒業、1970年3月 芝浦工業大学電子工学科卒業、同年大倉電気(株)秩父工場検査課、技術部長、商品企画部長、社長室長、情報機器営業部長、情報通信事業部長(2002年1月まで)、大倉エンジニアリングシステムズ(株)取締役(2002年6月まで)、2002年7月丸紅ネットワークシステムズ技術部長(2004年4月まで)、2004年6月(株)イー・ブランド21設立し代表取締役(現職)、2005年3月芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科(MOT)修了、修了式で「創立者有元史郎記念賞」を受賞、2006年5月(株)ナノテックス監査役(2009年3月まで)、2007年9月芝浦工業大学大学院工学研究科博士(後期)修了(学術博士)、2008年4月芝浦工業大学大学院工学マネジメント研究科非常勤講師(2009年3月まで)、2008年4月電気通信大学技術経営実践スクール講師(現職)、2008年6月 芝浦工業大学先端工学研究機構・技術経営研究センター客員研究員(2010年3月まで)、2008年10月芝浦工業大学校友会東京支部顧問(現職)、2009年3月一般社団法人日本MOT振興協会事務局長(現職)、2011年6月芝浦工業大学校友会常任幹事(現職)、2011年11月MOT同窓会支部副支部長(現職)。  
日本開発工学会:理事、副運営委員長、学会誌「開発工学」編集委員長、エンジニアリング・ブランド研究会主査。その他の学会:日本MOT学会、研究・技術計画学会、ビジネスモデル学会に所属。経営コンサルタント。

<申し込み> 下記項目に記入の上、FAXまたはeメール( sitfriends@shibaura-koyu.jp)でお申し込み下さい。

- 氏名: \_\_\_\_\_ ●所属: \_\_\_\_\_
- 住所: \_\_\_\_\_
- 卒業学科: \_\_\_\_\_ ●卒業年次: \_\_\_\_\_
- 電話番号:(\_\_\_\_) \_\_\_\_\_ - \_\_\_\_\_ ●eメール: \_\_\_\_\_
- 懇親会:[参加、不参加](該当するところに○を付けてください) 講座終了後、1時間程度の懇親会を開きます。

芝浦工業大学校友会事務局 〒108-0023 東京都港区芝浦3-9-14

TEL:03-5445-9634 FAX:03-5445-9635

お  
申  
込

# FAX:(03)5445-9635